

# サンデー コラム



中村正・秋田屋本店社長

わが国を代表する経済団体と称し、各々は特徴団体は、大企業を主体にを生かし岐阜県の経済発展を構成される日本経済団体展を目指して活動している連合会(経団連)、中小企業を主体とする日本商工会議所、企業経営者が個人の資格で参加する経済同友会があります。

岐阜県では、県内に15ある商工会議所により構成される県商工会議所連合会。15年前に当時の経済団体連合会と統合し労働関係をテーマとしてきた日本経営者団体連盟(日経連)の流れをくむ県経営者協会。そして県経済同友会を県内経済3

まず経済同友会といえ

## 経済同友会の使命



なかむら・ただし 1951年、岐阜市生まれ。博士(医学)。  
県経済同友会筆頭代表幹事。岐阜南法人会長。県製菓協会会長。  
みつばちの家庭理事長。県養蜂組合連合会長。県研究開発財団評議員。岐阜放送番組審議会委員長。県フェンシング協会会長。県立岐阜北高校同窓会会長。

ば「提言する団体」が着し、独自の大規模な支援 発信するという独自のル板であり、強い発信力が 活動を展開しました。このルがあります。地域、

全国47都道府県のが特徴ですが、実行力も 環境の下、経済発展す 3県を除き44の経済同友 団体のです。

会が全国経済同友会セ 背景があります。同友会 ネットワークが強く、全国レ

ローバルな課題、全国レ 動は個人の資格でするも

発に議論し、社会に向け て提言を発信し、行動し

東日本大震災や昨年の 広い視野で大所高所か

# 提言を通じ社会貢献

活用する提言を古田肇知事はじめ各所へ発信しました。そして提言の最大の発信の場として今年18日に岐阜市で当会主催の「岐阜県サミット」を開催しました。

本年度の提言事業の一 つは、既にスタートを切っています。わが国最大の潜在力である女性の力を引き出す施策を提言する「女性活躍を考える委員会」です。もう一つは「人手不足を考える委員会」で、「人工知能(AI)や、あらゆるものをインターネットにつなげる」をインターネットにつながる生産性の向上を図り、現状の人手不足を解消する方の人手不足を補う提言書を作成し、加藤勝信働き方改革担当大臣をはじめに役立てる提言を予定しています。県経済同友会ならぬ地域の密着を説明します。

た。後者は、したタイムリーで実効性のある提言に期待ください。